

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
TASK HIGH株式会社	代表取締役	早川博隆	東京都	卸売業、小売業	https://taskhigh.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新: 2024年04月05日

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	④	発荷主からの入出荷情報等の事前提供	
2	A	⑥	集荷先や配送先の集約	物流業者から集荷先や配送先の集約について相談があった場合、真摯に対応させて頂き、配送の効率化に協力できるよう取り組んでおります。
3	A	⑧	出荷に合わせた生産・荷造り等	配送際に、余計な手間がかからないように商品の形状や品質に合わせた梱包をさせていただいております。
4	A	⑮	納品日の集約	配送における効率化を進めるために、納品日をまとめる商品は率先してまとめるようにしております。
5	D	①	荷役作業時の安全対策	商品の梱包の際は、危険のないよう、安全面に重々配慮しながら梱包させていただいております。
6	E	①	宅配便の再配達への削減への協力	宅配の再配達が起こらないよう、商品の日付、時間の指定などについて、お客様としっかりとやり取りをさせていただいております。

PR欄

我々、TASKHIGH(古物取引)が物流の効率化に協力することは、環境負荷の軽減だけでなく、経済的な利益にも繋がります。以下に、物流効率化への協力方法をいくつか挙げます。

1. 地域内でのネットワーク構築

地域内配送の共同化: 近隣の古物取引店や関連業者との配送ネットワークを構築し、複数の荷物を一度に配送することで、配送回数とCO2排出の減少に繋がります。
地元運送業者との協力: 地元の運送業者と協力し、配送ルートやスケジュールを最適化することで、効率的な物流を実現します。

2. 配送プロセスの最適化

集約配送の実施: 複数の注文を一つの配送にまとめることで、配送効率を上げます。

3. 梱包材の見直しと再利用

梱包材の最適化: 商品の損傷を防ぎつつ、必要最小限の梱包材を使用することで、廃棄物を減らすと共に、輸送コストを削減します。
梱包材の再利用: 梱包材を再利用することで、新たな梱包材の購入を減らし、廃棄物の削減に繋がります。

4. デジタル技術の活用

オンライン販売とデジタル在庫管理: オンラインでの販売や在庫管理を行い、商品の保管・管理・配送プロセスを効率化します。
データ分析による需給予測: 販売データの分析を通じて、需要の高い商品を予測し、過剰な在庫を避けることで、保管・廃棄コストを減らします。